

1 事業概要

志純会の理念「和と絆を尊ぶ」ことをモットーとして、ご利用者一人ひとりの気持ちに添った満足度の高いサービスを提供すること、地域との連携を重視した開かれた施設運営に努めること、組織作り・人材育成に力点を置き、経営の持続的発展を目指すこと、の三つの方向を意識して老人福祉サービスの提供を中心に事業に取り組んできた。みなかみ町の特別養護老人ホームやまぶきの苑と渋川市赤城町の老人保健施設からたちの丘の二つの拠点で幅広くサービスの展開を続けている

2 運営上の留意点

一昨年度に社会福祉法人改革の取組に沿って役員体制を見直したが、平成30年度は更に役員体制を強化するため、理事・評議員共に2名ずつ増員した。

サービス事業のうち、入所サービスでは、9割を超える稼働率は引き続き何とか維持できたものの、介護人材不足が顕著となり、特にやまぶきの苑では十分なスタッフ配置ができなかったり、勤務超過で穴埋めせざるを得ないなど、介護職員の負担感が極端に増したことを受け、一部ご利用を制限させていただいたため、下期に入って稼働率が低下傾向となっている。また、通所型サービスは、PR等の一定の効果が顕れ、順調に利用実績を伸ばしている。

雇用管理に関しては、勤務評価のしくみを本格導入し、評価を給与処遇に繋げることとした他、処遇改善加算Ⅰを算定することとし、給与規程の見直しを行って介護職員の処遇改善を図るとともに、定年再雇用者の処遇も改善する方向で見直しを行った。

3 理事会等開催状況

(1) 理事会・評議員会・監事監査

・役員等定数 理事 9名 監事 2名 評議員 10名 評議員選任・解任委員 3名

期日	審議事項等
H30.6.1 監事監査	自主点検表の報告 事業報告及び計算書類並びに財産目録の監査 監査報告書の作成
H30.6.8 第1回 理事会	理事長の職務執行状況報告 平成29年度社会福祉法人志純会事業報告について 平成29年度社会福祉事業会計決算について 平成29年度公益事業(老人保健施設)会計決算について 平成29年度公益事業(人材育成事業)会計決算について 平成29年度収益事業会計決算について (監事監査結果報告) 役員(理事)候補者の選定について 評議員候補者の選定について 定時評議員会の開催について 定款の一部改正について 運営規程の一部改正について
H30.6.11 評議員選任・解任 委員会	評議員の選任について
H30.6.25 定時評議員会	平成29年度社会福祉法人志純会事業報告について 平成29年度社会福祉事業会計決算について 平成29年度公益事業(老人保健施設)会計決算について 平成29年度公益事業(人材育成事業)会計決算について 平成29年度収益事業会計決算について 役員(理事)の選任について 定款の一部改正について

H30.11.6 臨時理事会	運営規程の一部改正について 給与規定の一部改正について 準職員就業規程の一部改正について 定年再雇用規程の一部改正について 平成30年度社会福祉事業会計補正予算について 平成30年度公益事業(介護老人保健施設)会計補正予算について 平成30年度収益事業会計補正予算について
H31.3.27 第2回 理事会	理事長の職務執行状況報告について 平成30年度社会福祉事業会計補正予算について 平成30年度公益事業(介護老人保健施設)会計補正予算について 平成31年度社会福祉法人志純会事業計画について 平成31年度社会福祉事業会計当初予算について 平成31年度公益事業(介護老人保健施設)会計当初予算について 平成31年度公益事業(人材育成)会計当初予算について 平成31年度収益事業会計当初予算について

(2) その他会議

- ・役員会の開催（不定期）
- ・法人実務者会議の開催（毎週火曜日）
- ・上牧温泉病院との連絡調整会議（毎週月曜日）
- ・財務検討会議の開催（毎月最終火曜日）

4 人事関係

(1) 職員採用

安定した施設運営、職員が働きがいを持つことができる職場づくりを目指して、継続的に事業運営ができる職員体制の整備に努めた。

区 分	採 用			退 職		
	やまぶきの苑	からたちの丘	計	やまぶきの苑	からたちの丘	計
管理職員			0			0
介護職員 常勤	3	1	4	7	2	9
非常勤	10	2	12	10	3	13
看護職員 常勤	5		5	4	1	5
非常勤	1		1	1		1
その他 常勤		3	3	2	1	3
非常勤	2		2		1	1
合計	21	6	27	24	8	32

(2) 人事面接及び勤務評価

今年度も引き続き、法人本部として全職員から自己申告書を徴し、職場環境の問題点や人事異動に関する希望、これからのキャリア形成についての申告を受けた。

また、昨年度試行した勤務評価を本格導入し、「志純会の求められる職員像」を評価基準として、各セクション単位で、自己評価→一次評価→二次評価→最終評価の順に進めた。二次評価は各課長が直接面談をしたうえで評価している。最終評価の後、自己申告書の聞き取り・助言を含め、法人本部として面接を行い、自己評価と最終評価を対比できる形で本人に戻した。今回から評価結果が定期昇給の昇給幅に反映されることとなる。

5 福利厚生

慶弔見舞規程等に基づき、次のとおりお祝い金等を贈呈した。

・慶弔見舞い関係	9件	68,000円
・親睦会助成関係	4件	377,900円
・永年勤続関係	6件	100,000円

6 広報

法人として広く地域にアピールするため、また、二つの拠点施設間で一体感を醸成するため、広報「ほほえみ」を発行してきたが、平成30年度は発行できなかった。改めて編集委員会を組織したので、委員会を中心に次号の発行を目指したい。

7 施設整備等

(1) 大規模修繕

100万円を超えるような大規模修繕は執行していない。

(2) その他整備

ボイラー整備(やまぶきの苑)	8,990,000円
PCソフト整備(やまぶきの苑)	7,610,112円
エアコン整備(やまぶきの苑)	4,384,800円

平成30年度 特別養護老人ホームやまぶきの苑事業報告

1 事業概要

介護保険制度の特別養護老人ホーム事業及び短期入所生活介護事業(ショートステイ)を実施し、要介護状態となったご利用者の日常生活を支えるサービスを提供した。

入所状況については、平成27年4月から、特別養護老人ホームへの入所が原則として要介護3以上となつて以降、重度化傾向は続いており、医療依存度の高いご利用者の増加や看取りケアの対象者が増加するなど、対応の難しいケースが増加している。

協力医療機関である上牧温泉病院をはじめ、他の施設や医療機関、地域の居宅ケアマネとも緊密な情報交換を行い、入院者の情報把握、入所の受け入れを行い、空床がなるべく生じないように取り組んだが、下期に入って介護人材不足が運営を圧迫してきており、ショートステイも含め一部ご利用制限を余儀なくされ、稼働率は低下傾向となっている。今後は、外国人介護人材の活用も含め、幅広く人材を求め、なるべく早期に介護体制を整えて、高い稼働率を維持できるよう体質改善を図りたい。

2 サービス提供上の留意点

「尊厳の保持」と「自立支援」という基本理念のもとに、生きがいを持って楽しい日々が過ごせるよう丁寧な介護を行うことを目指して個別処遇、健康維持、情報の共有等を推進した。また、介護に携わる職員が笑顔で礼儀正しく、和と協調を重んじることで利用者の介護サービスの充実を図るとともに、介護におけるサービス提供のあり方や提供方法等を利用者の視点に立ったものとするための援助技術の向上に取り組んできた。

また、ご利用者の個別ケアに目を向けることを心がけ、施設の形を考慮した上で、できる限り小さい単位のケアチームになるよう組織体制の見直しを進めてきたが、これも介護人材不足により、今年度は前進させることが難しい状況となった。方針としては維持したまま、今後も取り組んでいきたい。

3 入所(ロング)の利用状況

(1) 市町村別入所者数 年度末(人)

町村名	男	女	計
みなかみ町	12	48	60
沼田市		11	11
片品村		1	1
湯沢町		0	0
魚沼市	2	4	6
十日町市	1	4	5
板橋区		1	1
愛川町		1	1
合計	15	70	85

(2) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
100歳代	1	1	2
90歳代	5	34	39
80歳代	6	29	35
70歳代	3	5	8
60歳代		1	1
—			
—			
合計	15	70	85
平均年齢	86.5	88.3	87.4

(3) 入退苑の状況

年度間(人)

区別	月別												計	
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3		
月初在苑者数	87	90	87	89	88	88	88	88	89	88	87	86	1,055	
入苑者	8	2	4	3	3	5	8	3		2	1	2	41	
退苑者	家庭復帰				1					1	1		0	
	他施設												0	
	入院	2	1		1	0	0	4					8	
	死亡	3	4	2	3	2	5	4	2	1	2	1	3	32
	計	5	5	2	4	3	5	8	2	1	3	2	3	43
月末在苑者数	90	87	89	88	88	88	88	89	88	87	86	85	1,053	
うち特例入所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入院者数	5	5	3	5	3	7	8	4	5	5	4	3	57	
入院日数	98	79	59	118	70	143	99	46	97	93	67	77	1,046	
延利用人数	2,582	2,691	2,605	2,640	2,691	2,539	2,604	2,595	2,640	2,657	2,381	2,557	31,182	
特養(ロング)稼働率												95%		
特養(ロング)短期入所(ショート)合計稼働率												94.9%		

(4) 要介護状態区分(延人員)

年度間(人)

介護度	月別													計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3		
要介護 1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
要介護 2	120	124	120	124	124	120	124	150	155	155	140	155	1,611	
要介護 3	435	456	461	506	558	516	525	515	519	520	493	530	6,034	
要介護 4	1,030	1,017	1,006	979	954	916	999	1,047	1,109	1,166	953	1,070	12,246	
要介護 5	967	1,063	988	1,000	1,024	957	925	853	826	785	767	771	10,926	
計	2,582	2,691	2,605	2,640	2,691	2,539	2,604	2,595	2,640	2,657	2,381	2,557	31,182	
平均要介護度													4.02	

(5) 諸加算の状況(延件数)

年度間(件)

項目	月別													計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3		
看護体制加算 I 2	2,573	2,688	2,603	2,631	2,687	2,529	2,597	2,608	2,635	2,655	2,378	2,554	31,138	
夜勤配置加算 I 2	2,573	2,688	2,603	2,631	2,687	2,529	2,597	2,608	2,635	2,655	2,378	2,554	31,138	
日常生活加算1	2,573	2,688	2,603	2,631	2,687	2,529	2,597	2,608	2,635	2,655	2,378	2,554	31,138	
栄養マネジメント加算	2,507	2,652	2,579	2,613	2,666	2,497	2,557	2,586	2,633	2,641	2,371	2,544	30,846	
看取り介護加算1	68	108	54	36	27	54	102	27	0	0	0	81	557	
看取り介護加算2	6	8	4	4	2	4	8	2	0	0	0	6	44	
看取り介護加算3	3	4	2	2	1	2	4	1	0	0	0	3	22	
外泊時費用	38	34	18	40	25	39	24	25	31	12	20	12	318	
初期加算	142	58	65	82	90	136	200	126	40	40	29	13	1,021	
処遇改善加算 II (6.0%, 総単位数)	130603	136968	131460	132880	135107	127840	-	-	-	-	-	-	794,858	
処遇改善加算 I (8.3%, 総単位数)	-	-	-	-	-	-	182106	180556	181552	182299	163637	176774	1,066,924	

4 短期入所(ショート)の利用状況

(1) 利用の状況(人員)

年度間(人)

介護度	月別													計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3		
介護	要介護 1	36	50	38	40	50	76	72	41	45	48	38	46	580
	要介護 2	58	72	72	65	70	55	54	109	99	123	147	143	1,067
	要介護 3	56	54	59	42	21	34	37	41	24	29	59	74	530
	要介護 4	95	82	85	95	108	129	100	80	79	82	65	96	1,096
	要介護 5	21	21	0	0	0	5	30	3	4	6	3	4	97
介護 予防	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援 2	8	5	0	11	8	8	8	11	8	8	8	11	94
計	274	284	254	253	257	307	301	285	259	296	320	374	3,464	
うち空床利用日数	3	5	1	9	3	21	19	17	2	17	40	62	199	
平均要介護度													2.65	
短期入所(ショート)稼働率													94.9%	

(2) 諸加算の状況(件数)

年度間(件)

項目	月別													計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3		
介護	サ提供加算 I 1	275	273	251	246	253	305	304	273	249	291	308	358	3,386
	夜勤職員加算 I	275	275	251	246	253	307	304	273	249	291	308	358	3,390
	長期利用提供減算	62	50	47	52	30	30	59	29	30	38	68	110	605
	送迎加算	71	72	59	76	94	81	93	98	91	92	96	100	1,023
	緊急受入加算	0	0	0	0	3	7	4	14	3	14	0	4	49
	処遇改善加算 II (6.0%, 総単位数)	13140	12748	11650	11653	12159	14322							75,672
	処遇改善加算 I (8.3%, 総単位数)							20038	17827	16287	18880	19675	22864	115,571
介護 予防	サ提供加算 I 1	8	5	0	11	8	8	8	11	8	8	8	11	94
	送迎加算	2	2	0	4	4	4	4	5	4	4	4	4	41
	処遇改善加算 II (6.0%, 総単位数)	313	190	0	414	313	313	-	-	-	-	-	-	1,543
	処遇改善加算 I (8.3%, 総単位数)	-	-	-	-	-	-	433	588	433	433	433	573	2,893

5 入所待機者数

133 名 (年度末)

※ 内、要介護度3以上 105名 内訳 [介護度3(49名)、介護度4(35名)、介護度5(21名)]

入所申込みを受けてから数年又は数か月経過し、その後の状態や環境の変化等で、現状の意向はどうなのか、所在等について最新の状況・状態を把握するための現況調査を随時実施した。

入所可能となる介護3以上の方は、名簿上では105名いるが、医療依存度が高く受け入れ困難な方、認知症状強度で特養では対応困難な方、申込みはしてあるが現状ではまだ入所希望のない方等もあり、実際にすぐ入所に繋がる可能性の高い待機者は以前と比較すると減少している。

6 入所検討委員会

入所検討委員会については、毎月開催し、入退所手続きを進めることができ、高い稼働率を維持することができた。空床期間を出来るだけ短くするためにも、入所検討委員会で候補者の選定と併せて次点候補者も選定している。

原則介護度3以上の受入となり、医療依存度の高い方の入所の受け入れが増え、医師も入所検討委員会にできる限り出席し、検討している。

7 防災訓練等

消防計画による設備点検及び防災訓練を下記のとおり実施した。避難訓練はご利用者の状態等を考慮して安全に充分留意し、消火・通報訓練は職員を対象に訓練を実施した。

- ・ 6月20日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等)、昼間想定、西消防署員立合2名
- ・ 10月24日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等)、夜間想定、西消防署員立合1名
- ・ 11月、3月 消防設備点検実施 (委託業者:MKメンテナンス株式会社)

8 実習・ボランティアの受入

- (1) 相談援助実習 高崎健康福祉大学より 1名
- (2) 社会体験学習 月夜野中学校より 2名
- (3) ボランティア 高崎健康福祉大学より 1名 介護支援ボランティア事業 2名

9 感染・衛生対策

(1) バルサン消毒等

5月に本館2階、6月に新館1階の各部屋、ホールの消毒を実施し、冬場の感染時期には、例年どおり床清掃にハイター消毒液を使用し清掃を行った。

(2) インフルエンザ感染対応

利用者、職員ともインフルエンザの予防接種を実施し、10月から面会時の手指消毒、手洗い、マスク着用、面会場所の制限を行い、1月中旬から3月下旬にかけては利根沼田地域のインフルエンザの流行状況をもとに、面会全面禁止とした。本年度は一部職員、利用者の発症がみられたが、早期対応し最小限に抑えることができた。

(3) 感染性胃腸炎対応

トイレ、手すり、床消毒にハイター消毒液を使つての清掃等を行い、本年度は発症を防ぐことができた。

10 各種会議・委員会

- | | | | |
|------------------|------|----------------|------|
| (1) 施設運営会議 | 毎月1回 | (2) リーダー会議 | 毎月1回 |
| (3) フロア会議・ケース会議 | 毎月1回 | (4) 総務連絡会議 | 毎月1回 |
| (5) 支援グループ会議 | 毎月1回 | (6) 行事担当者会議 | 毎月1回 |
| (7) リスクマネジメント委員会 | 毎月2回 | (8) 身体拘束廃止委員会 | 毎月1回 |
| (9) 感染対策委員会 | 毎月1回 | (10) 褥瘡・排泄委員会 | 毎月1回 |
| (11) ショートステイ委員会 | 毎月1回 | (12) 実習委員会 | 随時 |
| (13) レクリエーション委員会 | 毎月1回 | (14) 看取り介護委員会 | 毎月1回 |
| (15) 生活リハビリ委員会 | 毎月1回 | (16) 広報委員会 | 随時 |
| (17) 研修委員会 | 随時 | (18) 環境整備会議 | 毎月1回 |
| (19) 給食委員会 | 毎月1回 | (20) ケアカンファレンス | 随時 |

11 職員研修実績

職員の資質向上を図るため、施設内研修を実施し、外部機関主催研修に積極的に参加した。

(1) 施設内研修の実施状況		
・身体拘束に関する研修	8月7日22日	14名参加
・虐待防止研修	8月～	32名参加
・感染症対策研修会(ノロ等の嘔吐物処理方法)	10月31日	12名参加
・感染症対策研修会(感染予防のための手指衛生)	12月26日	17名参加
・身体拘束に関する研修	1月8日9日	16名参加
・リスクマネジメント研修	1月23日2月1日	14名参加
(2) 外部機関主催研修参加状況		
・ケアマネ協議会研修会	5月19日	1名参加
・看護研究部会研修会	5月16日	1名参加
・栄養調理研究部会研修会	5月30日	1名参加
・介護研究部会研修会	6月15日	1名参加
・福祉衛生管理セミナー	7月5日	1名参加
・食品衛生責任者研修	4～6月	1名参加
・事務研究部会研修会	7月13日	1名参加
・喀痰吸引等研修		2名参加
・安全運転管理者法定講習	8月9日	1名参加
・ケアマネ更新研修	8月9日	1名参加
・災害派遣福祉チーム員養成研修	9月25日	3名参加
・生活相談員研究部会研修会	10月25日	1名参加
・利根沼田ケアマネ協議会研修	11月9日	2名参加
・HACCP研修会	11月16日	1名参加
・認知症ケア研修会	11月21日	1名参加
・身体拘束廃止に関する研修会	12月22日	1名参加
・喀痰吸引・経管栄養指導者研修	2月14、15日	1名参加
・21世紀委員会研修会	2月28日	1名参加
・認知症ケアに関する研修会	3月16日	1名参加
・事務研究部会研修会	3月20日	1名参加
・利根沼田ケアマネ協議会研修会	3月1日	1名参加
・新規学卒就職者研修会	3月27日	1名参加

12 行事实績

毎月1回程度、ご利用者に楽しんでいただくための行事開催について、次のとおり概ね計画どおり実施することができた。

月	期 日	行 事 内 容	会 場	参加人数
4	4月25日、26日	お花見	水紀行館	41名
5	5月2日、10日		ノルンフラワーガーデン	
6	6月27日	運動会	1Fホール	40名
7	7月11日	七夕行事ハーモニカ演奏	1Fホール	100名
8	8月13日	盆供養	各フロア	100名
	8月22日	納涼祭	1Fホール	100名
9	9月11日、12日、18日、19日	ぶどう狩り	富味フルーツ園	31名
10	10月2日3日4日	りんご狩り	ドールランドみなかみ	8名
11	11月21日	そば打ち	1Fホール	50名
12	12月19日	クリスマス会	各フロア	100名
1	1月16日	新年会	各フロア	100名
2	2月5日	節分	各フロア	100名
3	3月5日	ひな祭り(餅つき)	各フロア	100名

平成30年度 月夜野デイサービスセンター事業報告

1 事業概要

日常生活上支援が必要になってもできる限り自立した生活が送れるよう、ご利用者やご家族のニーズを把握し、社会参加の幅を広げ、社会性を維持継続することを目指して、日帰りで、様々な角度からプログラムを検討し、サービス提供してきた。

また、一昨年度までのご利用者の大幅減少に対し、幹線道路に大型看板を設置して周知を図るとともに、「月夜野デイサービスだより」を回覧板等で地域に配布するなど、外部へのPRを強化してきた効果が少しずつ出てきたようで、利用は増加傾向にあり、それに伴うロコミの相乗効果や一人あたりの平均利用日数の増加もあって、前年度より7%超の増加となっている。

2 サービス提供上の留意点

介護保健法の基本理念である「自立支援」「尊厳の保持」を理念、基本方針とし、「利用者1人1人の個をみつめる」ことを重点にサービスを提供してきた。サービス内容については、温泉浴、立地や環境を活かした野菜作り、散歩など、ご利用者の希望するプログラムを取り入れ、チームワークを活かしてサービス提供することを第一に心がけて取組を進めてきている。

また、「ケアの質の向上」を目指し、各関係機関の研修に積極的に参加し、介護技術の向上、サービスを提供するプロとしての意識の向上に努めてきた。

3 利用状況 開所日数 308日数 稼働率 65.0%

(1) 年代別内訳

年度末(人)

年代	男	女	計
100歳代		1	1
90歳代	3	13	16
80歳代	7	29	36
70歳代	2	2	4
合計	12	45	57
平均年齢	86.57	87.94	87.6

(2) 登録の状況

年度間(人)

区分	男	女	計	
新規契約	6	14	20	
契約解除	他施設	4	2	6
	死亡	7	4	11
	その他	1	1	2
	計	12	7	19

(3) 利用者数(延人員)

(人)

介護度		月別												計
		30	4	5	6	7	8	9	10	11	12	31	1	
介護	要介護 1	73	92	92	107	101	112	130	101	94	83	107	110	1,202
	要介護 2	120	123	150	151	173	188	192	209	172	144	133	126	1,881
	要介護 3	59	57	63	52	75	67	65	44	47	45	43	43	660
	要介護 4	48	49	67	90	70	54	69	64	33	34	37	40	655
	要介護 5	5	4	4	6	17	20	19	32	31	31	31	18	218
		305	325	376	406	436	441	475	450	377	337	351	337	4,616
自費利用				2	8	6		13	13	13	8	7		70
事業対象者		16	18	17	13	10	8	10	7	8	8	8	8	131
支援	要支援 1	36	31	29	31	28	32	36	29	28	28	28	30	366
	要支援 2	52	56	66	80	76	73	88	75	68	57	63	68	822
		88	87	95	111	104	105	124	104	96	85	91	98	1,389
													平均要介護度(介護)	2.31
													平均要介護度(支援)	1.45

(4) 諸加算の状況(延人員)

(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
入浴加算	302	315	353	389	407	342	450	436	365	318	342	325	4,344
中重度ケア体制加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス提供体制	304	325	376	405	435	0	472	449	377	331	350	350	4,174
処遇改善加算Ⅱ(4.3%,総単位数)	12982	13803	15796	17099	18205	18178	—	—	—	—	—	—	96,063
処遇改善加算Ⅰ(5.9%,総単位数)	—	—	—	—	—	—	26782	25629	21479	19242	20267	19309	132,708

4 年間行事

実施月日		行事名	場所	参加人数等
4月	10-12日	お花見	月夜野町内	50名
5月	7-9日	水仙まつり見学	ノルンスキー場	45名
6月	16日	そば打ち	デイ、ホール	20名
7月	6日	避難訓練	デイ、ホール	20名
	29日	夏祭り	デイ、ホール	40名 ご家族 18名
8月	23、24日	ピアガーデン	デイ、ホール	50名
9月	19、21日	ぶどう狩り	富実フルーツ	45名
10月	17-19日	ほうき草ドライブ	伊賀野の花畑	55名
11月	14-16日	紅葉ドライブ	沼田公園	60名
	25日	そば打ち	デイ、ホール	20名
	22-24日	運動会	デイ、ホール	60名
12月	22-25日	クリスマス会	デイ、ホール	65名
1月	8-10日	餅つき大会	デイ、ホール	55名
2月	4日5日	節分豆まき	デイ、ホール	43名
	22日	握り寿司実演	デイ、ホール	17名
3月	2-3日	ひな祭り	デイ、ホール	36名
	28日	避難訓練	デイ、ホール	20名

5 アクティビティ

(1) 創作活動

- ・室内装飾品づくり …… 干支の壁掛け、やまぶきの花壁掛け
- ・季節の風物詩づくり …… 鯉のぼり、七夕飾り、猫の置物、小正月のだんご、雛人形
- ・手作りおやつ …… 4月 : どら焼き 5月 : よもぎまんじゅう 6月 : かるかん
9月 : ウサギ饅頭 11月 : ホットケーキ

(2) 集団レクリエーション …… 週変わりのプログラムで実施

(3) その他 …… 変わり湯(ゆず湯)

6 地域交流

(1) 中学生福祉体験 月夜野中学2年生(3名)

(2) ボランティア 7月 : 夏祭り(12名) 10月 : ハーモニカ(7名)

7 研修受入

- (1) 社会体験学習 月夜野中学校 2名
- (2) 介護実習 群馬福祉専門学校 1名

8 広報活動等

- (1) 誕生日色紙、花束贈呈(誕生日に近い利用日)
- (2) 行事の都度ご利用者様への写真を配布
- (3) 町の文化祭への作品発表(干支の壁掛け・やまぶきの花壁掛け)

9 ケアカンファレンス

全員参加による月1回のケアカンファレンスを実施。また、初回、ADL変化時、介護者からの依頼等様々な状況に対し生活相談員・看護師・担当ケアワーカーにて随時実施した。

10 職員研修

職員の技能、知識向上のため随時参加

(1) 施設内研修の実施状況

・事故防止研修	9月～	9名参加
・感染対策研修(ノコ等の嘔吐物処理)	10月30日	1名参加
・感染対策研修(吐物処理方法と防護具着脱手順)	12月14日	1名参加
・虐待防止研修	11月～	9名参加

(2) 外部機関主催研修参加状況

・研究部会研修会	11月16日	1名参加
・安全運転講習会	9月14日	1名参加

11 個別機能訓練

・実人数 17名 (男性:3名、女性:14名)

12 健康管理

- (1) 体重測定 定期測定 …… 4月・6月・8月・10月・12月・2月
その他 …… 身体状況、計画状況に応じ週1回、月1回等実施
- (2) 体操 毎日、休養後プログラム前に実施
- (3) 口腔ケア 毎食後、義歯洗浄、口腔内すすぎ等実施
- (4) 季節インフルエンザ予防接種依頼等書面にて配布

平成30年度 グループホームやまぶきの苑事業報告

1 事業概要

小さい単位のグループ(9名)で、家庭に近い環境づくりと地域との交流を心がけ、認知症の進行を穏やかにするとともに、ご利用者個々の有する能力に着目して、できる限り自立した生活を送れるよう支援した。

2 サービス提供上の留意点

ご利用者を個別にありのままに受け入れ、一人ひとりの時間を大切にしながら、それぞれに役割を持ち活力ある生活を送れるよう支援した。また、ご家族との接点を大切にすることを意識し、こまめな情報発信を心がけた。

3 利用状況

(1) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
90歳代		5	5
80歳代	1	3	4
70歳代			0
60歳代			0
合計	1	8	9
平均年齢(歳)	87.0	91.6	91.1

(2) 入退所の状況 年度間(人)

区分		男	女	計
入 所		1		1
退 所	他施設			0
	死 亡			0
	その他	1		1
	計	2	0	2

(3) 利用者数(延人員) (人)

介護度		月別												計		
		30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3			
介 護	要介護 1															0
	要介護 2	120	93	60	62	62	60	62	60	48	31	28	31	717		
	要介護 3	30	31	60	62	62	60	62	60	62	66	84	93	732		
	要介護 4	90	124	120	124	124	105	93	60	84	93	84	93	1,194		
	要介護 5	30	31	30	31	31	30	31	60	62	62	56	62	516		
計		270	279	270	279	279	255	248	240	256	252	252	279	3,159		
													平均要介護度(介護)	3.48		

ショート利用者数(延人員) (人)

介護度		月別												計
		30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
介 護	要介護 3												13	13
計													13	13
													平均要介護度(介護)	3.00

(4) 諸加算の状況(延人員)

(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
医療連携加算	270	279	270	279	279	270	279	270	273	252	252	279	3,252
サービス提供加算	270	279	270	279	279	270	279	270	273	252	252	279	3,252
初期加算									21	12	13		46
処遇改善加算Ⅱ(8.1%,総単位数)	19119	19856	19273	19914	19914	18236	-	-	-	-	-	-	116,312
処遇改善加算Ⅰ(11.1%,総単位数)	-	-	-	-	-	-	24221	23496	25269	24846	24817	27428	150,077

ショート諸加算の状況(延人員)

(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
医療連携加算												13	13
サービス提供加算												13	13
処遇改善加算Ⅰ(11.1%,総単位数)												1304	1,304

4 年間行事

実施月日		行事名	場 所	参加人数 利用者(家族)
4月	13日	お花見	沼田公園	9名
	13日	外食	源氏	9名
5月	1日	すいせん祭り	ノルンみななかみフラワーガーデン	9名
	30日	焼きうどんランチ	ホール	9名
6月	13日	デイサービス合同レク	デイサービスホール	9名
	28日	そば打ち	ホール	9名
7月	3日	マンドリン・ハーモニカ演奏訪問	ホール	9名
	8日	バルサン消毒	ホール・居室	9名
	30日	バーベキュー	ホール	9名 (6名)
8月	13日	盆供養	ホール	9名
	22日	八木節見学	特養1Fホール	9名
9月	16日	北小学校運動会	北小学校	9名
	17日	敬老祝い	ホール	9名
	18日	ぶどう狩り	富味フルーツ	8名
10月	15日	ほうき草見学と外食	新治、伊賀野の花畑・源氏	8名
11月	9日	寿司ランチ	ホール	9名
12月	1日	ガールスカウト訪問	ホール	8名 (2名)
	入浴時	ゆず湯	お風呂	8名
	25日	クリスマス会	ホール	8名
	27日	餅つき	ホール	8名
1月	1日	新年会	ホール	8名
	10日	鏡開き	ホール	8名
2月	4日	節分(恵方巻き作り・豆まき)	ホール	9名
3月	3日	ひな祭り	ホール	9名
	20日	いちご狩り	モギトーレ	9名

5 余暇活動

- (1) 創作活動 ・手作りおやつ ・お誕生日会 ・畑仕事
- (2) その他 ・毎日午前中、健康体操・午後レクリエーション実施
(輪投げ、散歩、日光浴、風船バレー、歌、かるたとり、ぬりえ、折り紙、計算問題 他)

6 地域交流

- ・町文化祭参加及び見学
- ・いきいきサロン川角参加
- ・マンドリン演奏・傾聴ボランティア
- ・北小学校運動会見学及び参加
- ・ガールスカウト訪問、交流

7 職員研修

- (1) 施設内研修
- ・拘縮予防運動研修(12/12、2名参加)
 - ・虐待防止研修(9/28、1/25、1名ずつ参加)
 - ・身体拘束廃止会議(奇数月)
- (2) 外部機関主催研修
- ・身体拘束廃止研修(1/19、2/9、3/16、1名ずつ参加)
 - ・普通救命講習11/19、2名参加)
 - ・認知症介護実践者研修(8/1、6、17、22、30、31、10/4、1名参加)
 - ・感染研修(12/14、1名参加)

8 健康管理

- ・体重測定(毎月月末)
- ・バイタル測定(1日1回、入浴日は入浴前にも実施)
- ・体操(午前)
- ・健康診断実施(年1回、3月)
- ・かかりつけ医、定期受診(1~2カ月に1回)
- ・インフルエンザ予防接種
- ・管理栄養士による、嚥下やそしゃく状況及び嗜好等の確認(毎月)

9 消防訓練

- ・5月、7月、10月、11月、1月、3月に、昼・夜間想定で実施。
(内、11/2は西消防署立ち会いのもと実施)

10 地域運営推進会議

- ・奇数月の第2金曜日に開催(5/11、7/20、9/14、11/9、1/11、3/8、13:30~)
※7/20は、バーベキュー後会議実施。多数参加あり。

11 外部評価

- ・3/5 実施(評価機関:特定非営利活動法人群馬県社会福祉評価機構)

平成30年度 居宅介護支援事業所事業報告

1 事業概要

支援実績は月平均106.3人(要介護・要支援合算)と冬期の落ち込みはあるものの、前年同様の実績を上げることができた。また中立公正性を確保した上で同法人の短期入所や通所介護の利用、特養への入所に繋げることもできた。加算に関しては、特に事業所全体としての質の向上を図るため、特定事業所加算の継続的な取得に重点を置き取り組み、減算を出すことなく取得を行う事ができた。

また病院や老人保健施設との連携の強化や顔の見える関係づくりを心がけ、退院後の生活を支え早期に在宅復帰・社会復帰に繋がれるよう、また効率的な治療や早期退院に繋がれるように取り組み、結果として退院・退所加算や入院時情報連携加算の上位加算の取得に繋がった。

2 サービス提供上の留意点

介護保険法の基本理念である「自立支援」「尊厳の保持」を理念・基本方針とし、対人援助専門職として「利用者のこれからの生活と人生を共に考えていく」ことを重点に置き支援を行ってきた。

また中立公正性を確保し、実質的にサービス提供事業所からの独立性を確保した上で、支援サービスの提供に努めた。(特定事業所集中減算非該当)

また地域福祉の一翼を担うものとして、行政や地域包括支援センター、医療機関や地域及びサービス事業所との連携を図り、地域包括ケアシステムの構築に向け、課題の掘り起こしや共有、課題解決に向け取り組んできた。さらに今年度は地域の他の居宅介護支援事業所と合同で研修会を開催。地域の社会資源について共有、新たな社会資源の開発に取り組むことができた。

今後の超高齢社会に対応し、認知症や医療関連の研修へ積極的に参加し、専門性を高められるよう自己研鑽を行ってきた。

3 利用状況

(1) 要介護別利用者数内訳

年度間(人)

介護度		月別												計
		30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
介護	要介護 1	24	29	27	28	27	30	35	32	28	22	22	24	328
	要介護 2	26	26	27	24	23	22	22	26	22	23	24	22	287
	要介護 3	13	12	12	11	10	10	10	12	8	9	9	12	128
	要介護 4	4	4	5	8	7	6	6	5	5	5	5	6	66
	要介護 5	2	2	2	2	3	3	3	5	3	3	3	4	35
計		69	73	73	73	70	71	76	80	66	62	63	68	844
内訳	男	20	19	19	20	20	19	19	22	14	13	15	16	216
	女	49	54	54	53	50	52	57	58	52	49	48	52	628
支援	要支援 1	18	16	15	16	15	16	14	14	12	13	12	12	173
	要支援 2	19	19	19	21	23	22	23	21	22	22	24	24	259
	計	37	35	34	37	38	38	37	35	34	35	36	36	432
													平均要介護度(介護)	2.04
													平均要介護度(支援)	1.60

(2) 諸加算の状況

(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
特定事業所加算Ⅲ	69	73	73	73	70	71	76	80	66	62	63	68	844
初回加算	3	4	2	1	3	6	5	2		2	2	6	36
退院・退所加算	4	4	4	3	1		1	2	1			6	26
入院時情報連携加算Ⅰ	4	7	4	1	4	4	4	10	5	3	3	3	52
入院時情報連携加算Ⅱ					1		1						2
介護予防初回加算	1	1	1	2	3	3	1			2	2	2	18

(3) その他

(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
要介護認定調査	1	1	1	1		1	1	2	1	3	3	2	17

平成30年度 介護老人保健施設からたちの丘事業報告

1 事業概要

介護老人保健施設(短期入所療養介護)は、病院等を退院された方や在宅生活が困難な方を受け入れ、看護・介護を必要とする高齢者に対して日常生活の支援を行い、自立した日常生活を営むことができるよう、個々の身体状況に合わせたリハビリテーションを提供した。

入所の稼働率は平成30年度の平均で96.3%となり平成29年度を僅かだが上回った。また、9月より老健の役割である在宅復帰施設として、一定の基準を満たしたため、基本報酬の単価を従来型とユニット型共に1段階上げた。さらに、リハビリスタッフも3名体制とし、短期集中リハビリテーション加算等、リハビリの充実も行った。

通所リハビリテーションについては、施設に通っていただき日常生活の支援を行い、自宅での生活が継続できるようにリハビリテーション等の提供を行った。平均利用者数は前年度を上回り、徐々にではあるが利用者数は増加を続けている。それに伴い更なる利用者増を見込み、10月には利用定員を20名から30名に増やした。

2 サービス提供上の留意点

平成30年度は、入所サービスでは稼働率95%以上を概ね維持している。しかし、今回の介護報酬の改定により、介護老人保健施設は在宅復帰、在宅支援の機能を発揮することが更に重要視され、一定数の入退所の回転や在宅復帰が必須となった。入退所の回転をしつつ稼働率を維持することは入所希望者が増えなければ難しいことであるため、医療機関や居宅介護支援事業所等と連携をしていきたい。

通所サービスについては、昨年度に営業を開始した水曜日と他の曜日の利用者数に未だ大きく差があるため、水曜日の利用者増は今後も課題である。入所サービスと同様に医療機関や居宅介護支援事業所等と連携をしていきたい。

3 入所(ロング)の利用状況

(1) 市町村別入所者数 年度末(人)

町村名	男	女	計
渋川市	5	16	21
みなかみ町	1	1	2
沼田市	0	2	2
南魚沼市	2	2	4
十日町市	2	6	8
湯沢町	1	2	3
合計	11	29	40

(2) 年代別内訳 年度末(人)

年代	男	女	計
100歳代	0	1	1
90歳代	3	10	13
80歳代	5	11	16
70歳代	2	5	7
60歳代	1	2	3
合計	11	29	40
平均年齢(歳)	84.6	85.8	85.5

(3) 入退所の状況 年度間(人)

区別	月別													計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3		
月初在在所者数	33	38	37	32	38	40	38	40	38	38	38	39	38	449
入所者	9	2	3	8	3	2	3	4	3	4	2	4	47	
退所者	家庭復帰	1		3			2	1	2			1	2	12
	他施設	1	1			1	2		1		1	1	8	
	入院	2	2	5	2				3	3	2	1	20	
	死亡												0	
計	4	3	8	2	1	4	1	6	3	3	3	2	40	
月末在在所者数	38	37	32	38	40	38	40	38	38	39	38	40	456	
延利用人数	1,065	1,185	1,078	1,133	1,228	1,184	1,215	1,140	1,192	1,207	1,106	1,262	13,995	
入所(ロング)稼働率													95.9%	
入所(ロング)、短期入所(ショート)合計稼働率													96.3%	

(4) 要介護状態区分(延人員)

年度間(人)

介護度	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
要介護 1	176	154	96	69	62	60	31	44	62	62	56	62	934
要介護 2	201	248	296	331	339	314	301	324	349	330	287	301	3,621
要介護 3	350	372	369	439	448	451	478	415	413	428	387	465	5,015
要介護 4	231	277	214	186	194	190	248	205	213	217	191	163	2,529
要介護 5	107	134	98	93	181	169	155	150	155	170	168	217	1,797
計	1,065	1,185	1,073	1,118	1,224	1,184	1,213	1,138	1,192	1,207	1,089	1,208	13,896
平均要介護度												3.05	

(5) 諸加算の状況(延人員)

年度間(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
サービス提供加算 I 1	1062	1184	1073	1117	1224	1182	1211	1137	1190	1203	1088	1206	13,877
在宅復療援加算 I	0	0	0	0	0	583	593	591	616	612	528	588	4,111
夜勤職員配置加算	1062	1184	1073	1117	1224	1182	1211	1137	1190	1203	1088	1206	13,877
口腔衛生体制加算	19	20	19	19	20	42	41	44	41	42	40	42	389
短期集中リハ加算	52	67	60	81	98	88	95	81	113	111	96	63	1,005
認短期集中リハ加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	28
栄養マネジメント加算	1012	1172	1053	1065	1207	1168	1186	1114	1175	1184	1073	1184	13,593
療養食加算	681	700	572	604	725	719	741	638	612	676	609	728	8,005
外泊時費用	3	1	0	1	0	1	2	1	2	3	0	2	16
初期加算	137	128	90	103	82	30	84	59	84	3	23	40	863
入前後指加算 II 2	1	0	1	1	0	0	3	3	1	1	1	0	12
訪問看護指示加算	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退時情報提供加算	0	0	1	0	0	2	1	2	0	0	1	2	9
退所前連携加算	0	0	1	0	0	2	1	2	0	0	1	2	9
所定疾患療養費 I	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	6
処遇改善加算 I (総単位数の3.9%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	518,706

4 短期入所(ショート)の利用状況(空床利用)

(1) 利用の状況(延人員)

年度間(人)

介護度	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
介護	要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護 2	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	11
	要介護 3	0	0	3	0	4	0	0	0	0	0	15	24
	要介護 4	0	0	2	4	0	0	2	2	0	0	2	0
	要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	5	15	4	0	2	2	0	0	17	24	69
平均要介護度(介護)												3.01	
平均要介護度(支援)												0.00	

(2) 諸加算の状況(延人員)

年度間(人)

項目	月別												計
	30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
送迎加算	0	0	4	4	1	0	2	2	0	0	3	0	16
サービス提供加算 I 1	0	0	5	15	4	0	2	2	0	0	17	24	69
個別リハ加算	0	0	0	5	0	0	2	2	0	0	12	19	40
夜勤職員配置加算	0	0	5	15	4	0	2	2	0	0	17	24	69
在宅復療援加算 I	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	17	24	45
処遇改善加算 I (総単位数の3.9%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,048

5 通所リハビリテーションの利用状況

(1) 年代別内訳

年度末(人)

年代	男	女	計
90歳代	5	3	8
80歳代	5	11	16
70歳代	9	3	12
60歳代	2		2
50歳代	1		1
合計	22	17	39
平均年齢	79.7	84.8	81.9

(2) 登録の状況

年度間(人)

区分		男	女	計
新規契約		7	11	18
契約解除	介護施設入所	1	1	2
	入院	1	0	1
	死亡	0	2	2
	その他	5	4	9
	計	7	7	14

(3) 利用者数(延人員)

(人)

介護度		月別												計
		30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
介護	要介護 1	97	103	118	129	136	143	143	137	115	84	84	86	1,375
	要介護 2	49	59	59	67	58	60	79	90	86	90	87	99	883
	要介護 3	29	12	7	14	26	38	42	30	41	49	52	52	392
	要介護 4	55	67	64	69	64	52	53	56	50	53	38	59	680
	要介護 5	22	16	21	0	0	0	0	0	0	0	1	0	60
支援	要支援 1	22	25	25	21	15	15	13	9	14	9	16	15	199
	要支援 2	45	37	48	56	74	65	67	60	57	48	45	45	647
計		319	319	342	356	373	373	397	382	363	333	323	356	4,236
												平均要介護度(介護)	2.16	
												平均要介護度(支援)	1.76	

(4) 諸加算の状況(延人員) ※支援の加算は月に1回算定

(人)

項目		月別												計
		30 4	5	6	7	8	9	10	11	12	31 1	2	3	
介護	入浴介助加算	222	222	238	244	241	251	275	260	243	231	208	247	2,882
	マネジメント加算 I	25	27	27	27	26	30	30	29	30	30	30	29	340
	送迎減算	7	8	8	4	13	7	7	8	2	2	1	3	70
	短集中個別リハ加算	7	15	26	48	52	46	41	51	38	37	14	39	414
	サービス提供加算 I 1	252	257	269	279	284	293	317	313	292	276	262	296	3,390
	処遇改善加算 I (総単位数の4.7%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
支援※	運動器機能向上加算	11	11	11	12	13	11	11	10	11	10	10	10	131
	マネジメント加算	11	11	11	12	13	11	11	10	11	10	10	10	131
	サービス提供加算 I 1	5	5	5	5	4	3	3	3	4	3	4	4	48
	サービス提供加算 I 2	6	6	6	7	9	8	8	7	7	7	6	6	83
	処遇改善加算 I (総単位数の4.7%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6 防災訓練

消防計画による設備点検及び防災訓練を下記のとおり実施した。避難経路、消火方法等の確認を行っ

- ・ 7月12日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等)
- ・ 10月11日 総合訓練(通報訓練、避難訓練、消火訓練等) 渋川広域消防署東分署立ち会い入所(夜間想定)、通所リハ(昼間想定)
- ・ 4月、9月 消防設備点検実施 委託業者 星野総合商事(株)

7 感染・衛生対策

(1) インフルエンザ感染対応

利用者、職員ともインフルエンザの予防接種を実施し、1月からは外部からの ウィルス流入を防止するために面会禁止の制限を行った。その結果、ご利用者の発症は今年度もみられなかった。

職員は、マニュアルに沿った手洗い・消毒・マスクの着用を励行し、同居家族が感染した場合には、出勤停止にするなどの警戒体勢をとり、流行期を乗り切ることができた。

(2) 感染性胃腸炎対応

床やドアノブ等の人が触れる箇所を中心に次亜塩素ナトリウムでの清拭を実施した。

8 各種会議・委員会

- | | | |
|-------------------|------|------------------------|
| (1) 運営会議 | 毎週1回 | (施設運営に関することの検討) |
| (2) 通所会議 | 毎週1回 | (通所利用者及び業務・環境等の検討) |
| (3) 看護・介護ミーティング | 毎月1回 | (看護業務に関する打合せ) |
| (4) 看護ミーティング | 毎月1回 | (看護業務に関する打合せ) |
| (5) 入所検討会議 | 毎週1回 | (新規入所者及び入所中利用者の検討) |
| (6) 給食会議 | 毎月1回 | (給食に関する打合せ) |
| (7) 行事担当者会議 | 毎月1回 | (行事に関する打合せ) |
| (8) 身体的拘束適正化検討委員会 | 毎月1回 | (身体的拘束等の適正化に関する会議等の開催) |
| (9) 褥瘡対策委員会 | 毎月1回 | (褥瘡に関する会議等の開催) |
| (10) 感染対策委員会 | 毎月1回 | (感染に関する会議等の開催) |
| (11) リスクマネジメント委員会 | 毎月1回 | (事故防止・事故発生の検証等についての検討) |

9 職員研修実施状況

(1) 施設内研修の実施状況

- | | | |
|-----------------|----------------------------|--------|
| 7月9日～9月24日(7日間) | リスクマネジメント研修会(移乗方法) | 30名 参加 |
| 10月5日～22日(5日間) | 身体的拘束等の適正化のための指針について | 19名 参加 |
| 10月12日 | 通所リハビリテーション リハビリ勉強会 | 8名 参加 |
| 11月14日 | 感染対策研修会(感染症・MRSI・B型肝炎について) | 9名 参加 |
| 2月13、26日 | 集団感染の予防と対策(伝達研修) | 31名 参加 |
| 3月 | 身体拘束せずに事故を防ぐ方法(伝達研修) | 22名 参加 |

(2) 外部機関主催研修参加状況

- | | | |
|-----------------|-----------------------|------|
| 平成30年 5月23日 | 介護保険施設に係る説明会(集団指導) | 1名参加 |
| 6月23日 | 栄養担当職員研修会 | 1名参加 |
| 6月29日 | 渋川市自立支援地域ケア個別会議事業所研修会 | 1名参加 |
| 5月9日～6月22日(8日間) | 主任介護支援専門員更新研修 | 1名参加 |

	7月9日	県老人保健施設協会リハビリ研修会	1名参加
	7月26日	介護報酬改定(栄養関連)に関する伝達研修会	1名参加
	10月20日	第28回群馬県老人保健施設大会	2名参加
	10月28日	介護予防「運動器の機能向上」	3名参加
	11月18日	成年後見人制度説明会	1名参加
	12月6日	感染症対策の研修会「集団感染の予防と対策」	1名参加
	12月15日	栄養担当職員研修会(高齢者施設のリハ栄養)	1名参加
	12月22日	身体拘束廃止に関する研究会	1名参加
平成31年	1月19日	認知症ケアに関する研修(抑制廃止の実践編)	1名参加
	1月22日	渋川市自立支援型地域ケア個別会議	1名参加
	2月1日	平成30年度「外国人介護人材受け入れ準備セミナー」	1名参加
	2月9日	認知症ケアに関する研修会(リスクマネジメントセミナー)	1名参加

10 行事实績

月	期 日	内 容	会 場
4 月	4月12. 17日	花見(ドライブ)	白井
5 月	5月10日	慰問(八木節)	1Fさくらホール
6 月	6月22日	慰問(日本舞踊)	1Fさくらホール
7 月	7月7日	七夕	1, 2Fホール
8 月	8月4日	子供神輿	1Fホール
	8月13日	盆供養	1, 2Fホール
	8月29日	納涼祭(慰問:マジックショー)	1Fさくらホール
9 月	9月17日	敬老の日	各フロア
10 月	10月16日	慰問(八木節)	1Fさくらホール
	10月24日	運動会	1Fさくらホール
11 月	11月1日~	施設内作品展	1FEV前ホール
12 月	12月21日	クリスマス会	1Fホール
1 月	1月1日	書き初め	1, 2Fホール
	1月11日	まゆ玉作り	各フロア
	1月18日	餅つき	1FEV前ホール
2 月	2月3日	節分	各フロア
3 月	3月3日	ひな祭り	各フロア
通年	毎月1回	誕生日会	各フロア